

## 社会福祉法人ともしび会について

代表者	社会福祉法人ともしび会 理事長 工藤 嘉左衛門		
設立年月日	1978年（昭和53年）07月28日 法人設立		
事業所名	<p>秋田市添川地区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム光峰苑（介護老人福祉施設） 定員 90名</li> <li>・光峰苑ショートステイケアホテル鶴木台（短期入所生活介護） 定員 36名</li> <li>・光峰苑居宅介護支援センター（居宅介護支援）</li> </ul> <p>秋田市保戸野地区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホームほどの（介護老人福祉施設） 定員 45名</li> <li>・ショートステイケアホテルほどの（短期入所生活介護） 定員 5名</li> </ul>		
従業員数	法人全体 120名 男性 39名、女性 81名		
協力病院	<p>総合病院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋田赤十字病院（全事業所）</li> <li>・中通総合病院（全事業所）</li> <li>・秋田厚生医療センター（全事業所）</li> </ul> <p>歯科医院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玉木歯科（特別養護老人ホーム光峰苑、特別養護老人ホームほどの）</li> <li>・旭北歯科（特別養護老人ホームほどの）</li> </ul>		
法人理念	<p><b>① 相手を敬い</b></p> <p>個々のご利用者の多年にわたる様々な苦勞と社会への貢献に対し、尊敬の気持ちを忘れてはならない。心身の衰えがどのようなものであっても、その人格は十分に尊重されなければならない。人としての尊厳をそこなうことのないよう、援助しなければならない。</p> <p><b>② 相手を受けいれ</b></p> <p>個々のご利用者による意思の表出に対しては、細心の注意を払ってそれを受け止めなければならない。また、その意思の方向と強さ、重さを的確に把握したうえで、でき得る限り受容的・保護的な援助をしなければならない。</p> <p><b>③ 相手を見守る</b></p> <p>ご利用者自らの選択、判断、決定、そしてその表現や実践を阻害しない関わり方に配慮しなくてはならない。これは、それに伴う不安の除去のために、日常の援助を通しての信頼関係に基づいて、いつでも援助の手が差し伸べられることが条件でなければならない。</p> <p>この基本理念とその精神は、ともしび会全役職員の精神的支柱であり、行動の規範としているものです。</p>		
連絡先	<p>法人本部</p> <p>住所 秋田市添川字矢坂 16 番地 1</p> <p>電話 018-868-1188 FAX 018-868-1189</p> <p>Mail tomosibikai@r6.dion.ne.jp</p> <p>受付時間 月～金曜日 8：30～17：00</p>	<p>ともしび会ホームページ</p>  <p><a href="http://koho.or.jp/">http://koho.or.jp/</a></p>	<p>メールアドレス</p>  <p><a href="mailto:tomosibikai@r6.dion.ne.jp">tomosibikai@r6.dion.ne.jp</a></p>
担当者	社会福祉法人ともしび会 総括管理者 三浦 秀己（みうら ひでき）		

## 募集要項

募集職種	① 介護職員（正職員） ② 介護職員（正職員以外） ③ 看護職員
仕事内容	①、②介護職員（正職員、正職員以外） 介護サービスのご利用者様に対して身体介護や生活援助を行います。単に身の回りのお世話をするのではなく、相手の立場に立って考え、ご利用者様がその人らしい生活を送れるよう手助けする役割があります。主な介助について以下の介助があります。 食事介助、入浴介助、排泄介助、就寝介助、移乗介助（トランスファー・トランス）、口腔ケア、掃除、洗濯、レクリエーション、介護記録の作成。 ③ 看護職員 当施設には、医師が常駐しておりませんので、看護職員が全てのご利用者様の体調管理をします。時には、看護職員の判断で介護職員へ処置の指示を出すこともありますので、職場内でも責任の伴う立場になります。想定される看護業務・医療処置は以下の通りです。 点滴、適時の痰の吸引、胃ろうの管理、中心静脈栄養管理（CVポート）、バルーン管理ストマ管理、在宅酸素管理、インシュリン管理、バイタル測定、疼痛管理、服薬管理、オンコール対応、緊急時対応
労働条件	労働時間： ①、②介護職員（正職員）、介護職員（正職員以外）：変形労働時間制（1カ月単位） (1) 08時30分～17時00分 (2) 07時30分～16時00分 (2) 09時30分～18時30分 (4) 16時00分～翌日09時00分 ※(1)～(4)のシフト制 ③. 看護職員：変形労働時間制（1カ月単位） (1) 08時30分～17時00分 (2) 07時30分～16時00分 ※(1)～(2)のシフト制 休憩時間：60分 年間休日数：108日 時間外労働時間：月平均5時間 休日：勤務表による4週6休（時間給の取得も可能） 6ヶ月経過後の年次有給休暇日数：10日 加入保険：雇用、労災、健康、厚生 託児施設に関する事項：企業提携型保育園（定員に達している場合、利用不可）
一日の流れ (特養)	6：30 起床介助（洗顔・排泄介助） 7：15 朝食 8：30 全体申し送り 9：00 入浴介助・排泄介助・水分補給 11：30 昼食準備・昼食 13：00 休憩 14：00 水分補給・余暇活動・リハビリ等 排泄介助 16：45 夕食介助・就寝準備 20：00 就寝介助・随時排泄介助・定時巡回等

## 年間行事

節分豆まき・ひな祭り・母の日・端午の節句・父の日・夏祭り  
 竿燈慰問・敬老会・季節のドライブ  
 クリスマス・餅つき等があります。

<p>処遇</p>	<p>① 介護職員（正職員） 168,900～193,800 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職務経験による基本給への加算あり</li> <li>・住宅手当：上限 27,000 円（月額）</li> <li>・夜勤手当：4,000 円／1 回（月 5～7 回程度）</li> <li>・その他、時間外手当、役職手当、扶養手当あり</li> </ul> <p>② 介護職員（正職員以外） 144,800～151,100 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜勤手当：4,000 円／1 回（月 5～7 回程度）</li> <li>・その他、時間外手当あり</li> </ul> <p>③ 看護職員（正職員） 181,300～233,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職務経験による基本給への加算あり</li> <li>・住宅手当：上限 27,000 円</li> <li>・夜間当番手当 1 回当たり 3,000 円</li> <li>・その他、時間外手当、役職手当、扶養手当あり</li> </ul> <div data-bbox="1034 367 1406 595" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>各種手当の具体的な金額は、担当にお聞きください。</p> </div>
<p>勤務地</p>	<p>秋田市添川地区、保戸野地区</p> <p>職場見学も随時受け付けております。お気軽にお声がけください。</p>
<p>職場の 雰囲気</p>	<p>先輩職員から 浜田 育美（サブリーダー） 所属部署：光峰苑ショートステイケアホテル鶴木台 勤続年数：14 年 尊敬できる先輩方、一生懸命で刺激をくれる同期、後輩方に囲まれて、14 年目となりました。現在は『光峰苑ショートステイケアホテル鶴木台』に勤務しています。 ともしび会の良い所は、なんと言っても人間関係の良さです。 幅広い年代の職員がいますが、驚くほど元気で明るい人達ばかり！ 休憩中などは、笑い声にあふれ、ちょっとうるさいくらいです（笑）。日頃からのコミュニケーションの多さが、団結力となり、素晴らしいチームワークを生み出しています。ともしび会は良好な人間関係の他、各種制度が充実しているため、安心して勤めることのできる職場だと思います。支え、励まし合える仲間がいるからこそ、これまでもこれからも勤め続けることができるのだと思っています。</p> <p>加藤 智也（サブリーダー） 所属部署：特別養護老人ホーム光峰苑 勤続年数：11 年 私が光峰苑に勤め始めて 11 年が経ちました。今まで続けてこられたのは毎日のご利用者との他愛のない会話がとても楽しいからだだと思います。会話の中から多くの学びを得られるだけでなく、疲れている時には和ませてくれる、そんな時間が私は好きです。</p>

やりがい	<p>介護の仕事のやりがいをご紹介します（一例）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・感謝される仕事</li></ul> <p>介護を受けた方やそのご家族から直接「ありがとう」や「助かったよ」など、感謝の気持ちを聞くことができたときに大きなやりがいを感じることができます。</p> <p>私たちが何気なく行っている動作が、要介護者にとっては難しいこともあります。そのため、食べる、動くなど、ありふれた日常生活の場面を支援する仕事のため、一緒に過ごす時間も多いです。一緒に過ごす時間が長い分、感謝される機会も多いです。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・性別や年齢に関係なく一体感を持って働ける</li></ul> <p>年齢や性別関係なく協力して仕事にあたる点も、やりがいを感じられるポイントの一つと感じています。</p> <p>介護職員はたくさんのスタッフがチームとなって仕事します。そのため、それぞれの良さを発揮しながら要介護者やそのご家族を支援します。お互いに、チームとして足りない部分を補ったり助け合ったりしながら働くことができる仕事です。</p>	<p><b>あなたのやりがいを ともしび会で 作りませんか</b></p>
------	---	---

キャリアパス	キャリアパスや育成、役割に応じた給与とし、上司や担当者等によるキャリア面談を実施し、定期的なキャリアアップの相談機会確保に努めています。				
職位	役割	求められる能力	対応役職	必要経験年数	給与(目安)
経営職	経営幹部であり、最終的な経営責任を負う	施設・事業所のサービスをモニタリングし、運営総括責任者として、組織運営を調整し自組織を改善・向上させることができる。	総括管理者		200,000 ~ 300,000
管理職	部門の運営責任を負う	①常に最新・高度な技術により、当該分野のエキスパートとして後輩に対するモデルとなる。②施設・事業所等の運営・経営環境を理解し、他部門や地域の関係機関と連携・実践する。③教育指導者として教育研修プログラムを開発・実施・評価する。	施設長		180,000 ~ 250,000
監督職	チームを管理・運営している。部下指導している	高度な倫理観をもち、自身の仕事を分析的に見ることができ、改善できる。研究活動・学会発表などにも取り組む。チームリーダーとして後輩等に対し指導育成等を行うなど段階を果たし、上位者を支援することができる。	師長・士長主任・副主任 リーダー		170,000 ~ 220,000
一般職	上級 難解な業務をこなしている				160,000 ~ 200,000
	中級 通常業務に加え、後輩の指導をしている	担当する業務において一人で（指示なしで）行うことができる。自己啓発に取り組む、自身の課題を解決できる。チームの中での自分の役割を見出し、行動することができる。新任職員に対し、助言・指導ができる。	サブリーダー 一般職員	2~5	150,000 ~ 180,000
	初級 介護の通常業務をしている	福祉の基本的な理念や法令等を理解し、市道・教育を受けながら、基本的な実践を安全に行うことができる。法人・施設・事業所等の理念を理解するとともに、社会人としてのルール・マナー等を理解・実践する。	一般職員	1~3	140,000 ~ 160,000
取り組み	働きやすくするために行っていること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方や健康、ハラスメント等に関する相談窓口があります</li> <li>・家族の介護、育児期間の支援制度</li> <li>育児、介護、健康上の理由などに応じ、正職員のまま短時間の勤務も行えます。</li> <li>・健康維持・増進制度</li> </ul>				

	<p>インフルエンザワクチン費用全額補助</p> <p>年1回（夜勤者は2回）の健康診断があります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育休取得・復帰率 100%！</li> </ul> <p>男性の職員へも積極的に育休取得を促しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他産業からの転職、中高年層の採用、介護経験がなくとも採用を実践しています。</li> </ul>
<p>人材育成 教育機会</p>	<p>育成と教育について</p> <p>職員一人ひとりのサポートにも力を入れています。</p> <p>新任研修はもちろんのこと、各職員の個性を尊重し、個々に自立しながら助け合い、成長する職員の育成を目指します。</p> <p>資格取得支援システムの活用</p> <p>職員がその職務に必要・有益となる資格を取得することを奨励し、指定する資格取得（社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、認知症ケア、喀痰吸引等）を目指す場合には、特別休暇の付与や助成金、取得祝い金を支給します。教育研修の強化によって、法人が提供する福祉サービス全般の質の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得支援</li> <li>・資格維持研修等参加支援</li> <li>・受験・受講対策支援</li> </ul> <p>支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・費用助成</li> <li>・取得祝い金</li> <li>・特別給付与</li> <li>・事務負担の代行</li> </ul> <div data-bbox="799 835 1390 1133" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>働きながら、資格取得を目指す職員は大勢います。</b></p> <p><b>先輩職員から</b></p> <p><b>アドバイスをもらって難関資格に</b></p> <p><b>チャレンジしましょう！</b></p> </div>

育成計画については、以下のとおり実施します。

新規採用者：オンデマンド研修は、下記ネット配信サイトを活用します。	
	 <b>Health Medical Welfare</b> <b>保健・医療・福祉サポートサイト</b> <b>フォローアップ研修 ネット配信</b>
1月目	<p>新人が押さえておかなければならない介護保険について ～介護保険制度 申請から認定まで～</p> <p>①はじめに（研修の目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめに</li> <li>・社会保険・社会保険方式・介護保険法</li> <li>・保険者・被保険者・第1号被保険者・第2号被保険者</li> <li>・保険事故・相談窓口</li> <li>・介護保険の申請（1）・介護保険の申請（2）</li> <li>・申請の種類・認定調査</li> <li>・確認テスト</li> </ul>
3月目	<p>介護の基本を身につけるための集中講座 ～基礎～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護という仕事を理解する</li> <li>・不適切なケアを行わないために</li> <li>・法令を守ってチームで働く</li> </ul>
6月目	<p>介護の基本を身につけるための集中講座 ～各論～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事のケア</li> <li>・排泄・入浴・睡眠のケア</li> <li>・姿勢、移動・様々な生活行為のケア</li> <li>・医療との関わり</li> <li>・認知症・家族、地域との関わり・リスクマネジメント</li> </ul>
7月目	<p>看取りケア研修実践編</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看取りケアの基本・看取りケアの体制づくり</li> <li>・職員研修の目的・看取り介護の流れⅠ</li> <li>・看取り介護の流れⅡ・看取り介護の流れⅢ</li> <li>・本人への具体的支援・家族への具体的支援</li> <li>・エンゼルケア・グリーフケア・グリーフケアの実際</li> </ul>

## 人材育成計画 研修項目

キャリアパス対応		
既存職員：オンデマンド研修は、下記ネット配信サイトを活用します。		
 <b>Health Medical Welfare</b> <b>保健・医療・福祉サポートサイト</b> <b>フォローアップ研修 ネット配信</b>		
一般職	初級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告・支持の仕方・受け方</li> <li>・ リハビリテーション</li> <li>・ 認知症の理解と対応</li> <li>・ チームワークの基礎</li> </ul>
	中級	<p>(初級の研修に加えて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適切な指導とパワハラ防止</li> <li>・ 業務改善を通して働きやすい職場を造る基礎研修</li> </ul>
	上級	<p>(中級の研修に加えて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護リーダーに必要な業務改善のための4つの力</li> <li>・ リスクマネジメントとは</li> </ul>
監督級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リスクマネジメント研修</li> <li>・ 教育（研修）の目的</li> </ul>	
管理級	<p>(監督級の研修に加えて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多職種との連携・調整</li> <li>・ 介護現場の管理運営セミナー</li> </ul>	
経営級	<p>(管理級の研修に加えて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稼働率管理の実際</li> <li>・ well-being に基づいた介護運営のポイント</li> </ul>	